

★資料2の16P

子どもの義務教育の土台として培われる幼児教育からの接続はとても大事だと思うので、この表の中に幼児教育が入っているのはとても良いと思います。

一方で、幼児教育の欄に記入されているのが「遊び」だけなので、少し雑な感じがします。

この枠にもう少し具体的な幼児期に身に着けるべきスキルや認知についても書いてあるといいと思います。

例えば

①課題の質の欄は小学校で「興味関心や他者や地域とのかかわり」に接続すべきものなので、幼稚園や保育園で他児と交わって遊ぶ「集団遊び」「運動会」「お遊戯会」などの集団行事などが重要なのかと思います。

②プロセスの質の欄は、方略につながるものとして、幼稚園や保育園で個々で行う製作活動（巧緻性を伴う微細運動）や身体活動（粗大運動）などの幼児教育が接続していくのではないのでしょうか。

③成果の質の欄は、自分なりの新たな意味や理解を構築につながるものとして、遊びだけではなく他施設見学や地域行事への参加などを通して認知される、家庭と家族への帰属意識などが土台になるのではないのでしょうか。